



凡 例

輪郭構造

- 滑り崖と側方崖: 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑り崖
- 部分的に開析されている冠頂をもつ滑り崖
- 冠頂が著しく開析された滑り崖
- 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑り崖
- 開析されて無くなってしまった冠頂・滑り崖の推定復元位置
- 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑り崖
- 中・緩斜の流れ懸すべり面が地表に露出し、滑り崖にあたる急崖を呈しない斜面。冠頂は尾状の反対側斜面とすべり面との交線である。
- 後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

- 後方に滑り崖があり、移動体の輪郭が不明瞭なし判定可能
- 後方の滑り崖は明確であるが、移動体の輪郭の判定が困難
- 滑り崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
- ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
- 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域、移動域と推定される範囲
- 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 脚部線・削り域下限

内部構造

- 二次・小滑り崖、崖線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- 移行亀裂
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 移行亀裂
- 縁状窪地・小谷底線、は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 崩壊地の前線

移動方向等

移動体の主移動方向

- すべり
- クリープ(匍行)
- 流れ・押し出し
- 落石など
- 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
- 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

- 選急線
- 活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)
- 地層面等および節理・断層の走向・傾斜

行政区画 45.35cm

索引図

横山	谷汲	美濃
長浜	岐阜	
彦根東部(名古屋)	津島	名古屋北部(名古屋)

()内は所属20万分1図の図名

岐阜県

1. 揖斐郡	2. 不破郡	3. 養老郡	4. 安八郡
5. 大垣市	6. 本巣郡	7. 岐阜市	8. 羽島郡
9. 羽島市			

1:50,000 大垣

0 1000 2000 3000

この地図の作成に当たっては、建設省国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用したものである。(承認番号 平10経機、第76号)